

HOME &gt; 明治学院大学について &gt; 国際交流・課外活動 &gt; 留学・国際交流 &gt; 国際化への取り組み

## 国際化への取り組み

明治学院大学は、より幅広い国際交流活動を目的として、2015年5月、「国連アカデミック・インパクト」(United Nations Academic Impact)および国連グローバル・コンパクト(United Nations Global Compact)に参加しました。[国連ユースボランティアプログラム](#)への学生派遣も含めて、国連との関係を深め、国際社会への貢献に寄与します。

### 「国連アカデミック・インパクト」への参画

国連アカデミック・インパクトは、国連広報局(DPI)のアウトリーチ部が担当するプログラムです。国連アカデミック・インパクトの対象は、学位を授与する全ての高等教育機関、またはそれに相当する実質的な研究を行っている機関です。このプログラムの枠組みは以下の通りです。

- 世界各国の高等教育機関同士の連携、また、教育機関と国連との連携を促す
- ミレニアム開発目標(MDGs)をはじめとする、国連に委託された業務・活動に、教育機関がコミットできる仕組みを提供する
- 国連に委託された業務・活動に関する意見や提案の連絡窓口の役割を担う
- 国連に委託された業務・活動に関するプログラム、プロジェクト、イニシアチブに対する教育機関の直接的な関与を促す

国連アカデミック・インパクトは、以下の10原則を支持し促進させるというコミットメントによって成り立っています。

- 原則1：国連憲章の原則を推進し、実現する
- 原則2：探求、意見、演説の自由を認める
- 原則3：性別、人種、宗教、民族を問わず、全ての人に教育の機会を提供する
- 原則4：高等教育に必要とされるスキル、知識を習得する機会を全ての人に提供する
- 原則5：世界各国の高等教育制度において、能力を育成する
- 原則6：人々の国際市民としての意識を高める
- 原則7：平和、紛争解決を促す
- 原則8：貧困問題に取り組む
- 原則9：持続可能性を推進する
- 原則10：異文化間の対話や相互理解を促進し、不寛容を取り除く

国連アカデミック・インパクトに参加する団体は、国連アカデミック・インパクトの基本原則を踏まえた方針やプログラムを奨励することを求められています。以下の項目は、参加団体に特に求められる事項です。

1. 国連アカデミック・インパクトの基本原則のうち、少なくとも一つに関連する取り組みを年に一つ決めて実施する。活動として認められる取り組みには、特定の領域における研究活動、論文、会議の主催、国連関連の事業に参加を希望する学生への財政的な援助、あるいは、学内キャンパスでの特定の企画や活動が挙げられる。

本学では、「原則1：国連憲章の原則を推進し、実現する」に関する活動を行っています。  
国際センターが中心になり、セミナーや留学生との交流会等を開催しています。

2. 参加団体のウェブサイトや定期刊行物の中で、各団体が積極的に取り組んでいる国連アカデミック・インパクトの活動やその内容を紹介したり、国連アカデミック・インパクトと参加団体の関連性について出来る限り発信するように努める。

明治学院大学の活動記録は随時国連アカデミック・インパクトの[公式ウェブサイト](#)における本学のページに随時発信しています。

関連ページ

[UNAI公式ウェブサイト](#)

[明治学院大学国際平和研究所\(PRIME\)](#)

---

## 「国連グローバル・コンパクト」への参画

国連グローバル・コンパクトは、各企業・大学が責任ある創造的なリーダーシップを発揮することによって、社会の良き一員として行動し、持続可能な成長を実現するための世界的な枠組み作りに参加する自発的な取り組みです。国連事務総長の直下に、「人権」、「環境」、「労働」、「反汚職」の4つを軸に、国連と民間団体が協力関係を構築するためのネットワークとして置かれています。

国連グローバル・コンパクトについての詳しい情報は下記のURLをご覧ください。

[グローバル・コンパクト・ジャパン・ネットワーク](#)

[United Nations Global Compact](#)

Do For Others  
教育理念

[サイトマップ](#) | [このサイトについて](#) | [個人情報の取り扱い](#) | [情報公開](#) | [学校法人明治学院](#) | [教員専用](#) | [採用情報](#)

Copyright © Meiji Gakuin University All rights reserved.